

協力業者会ゴルフコンペ開催

11月2日(水)に関西協力業者会、11月9日(水)に東海協力業者会のゴルフコンペが、両日とも天候に恵まれ楽しく開催されました。ベストグロスや上位陣は、70台、80台前半と、ハイレベルになってきました。



BWで外国人研修生を採用へ

BWで、外国人研修生を採用することになりました。名古屋営業所で2名採用予定です。実際の来日は、約半年後です。日本の若年人口の不足は、まだまだ続きます。問題は、人口構造の不均等で、高齢者に比べて、労働人口が少ないことです。特に機械では代替できない産業、体力を必要とする分野では、若年人口の減少は、避けてはとおれない問題です。機械化、省力化、効率化などで補うことも必要ですが、とても補いきれるものではないでしょう。外国の方に助けていただきながら、お互いメリットを享受できるようにそれぞれの国の現状の中で、最善策を取っていくしか方法はないでしょう。外国人研修生制度も、建前と本音に、大きな開きがあり、妥協の産物のような問題の多い制度と思いますが、制度も変更されていくでしょうし、今後の日本社会を考えた時に、当社も国際化していかないと乗り越えていけなくなるように思います。

冬の賞与

冬の賞与予算は、過去最高となりました。と言っても、当社は毎年、過去最大を

更新していますので、例年どおりのことではあります。社員数が増え、支給対象者が増加しており、賞与予算総額は増額を続けています。今年は、総額を支給対象者数で割った平均値は、前年並みです。本来ならば、平均値もアップしていく予定だったのですが、今年度は、資材納期の遅れ、資材単価の上昇、人手不足、また、新築着工件数の減少などがあり、コロナからの回復を期待していましたが、現実には厳しく、業績的には、伸び悩んでしまいました。売上、粗利益は増加していますが、それ以上に販管費が増えた形になってしまいました。

喫煙率

社員アンケートから、喫煙率調査を行いました。喫煙率は毎年、徐々に下がっており、今年度も若干減少しました。禁煙にチャレンジしている方も大勢いることがわかりました。健康、運動の項目を追加してから、健康や運動に対する意識が高まってきた感じです。

リフォーム新聞

リフォーム産業新聞で、リフォーム売上のランキングを毎年発表しています。当社は、全国42位で、62億円でした。会社が、売上の中でリフォーム分の売上を自己申告して順位を決めています。上位は、住宅メーカー系、大手不動産会社系が占めています。それらを、ホームセンター系や家電量販店系等が、追っている感じです。20位ぐらいになると、売上で100億円ぐらいとなり、200億円を越してくると完全な上位となります。上位の会社さんは、当社の得意先がほとんどです。

こうしたランキング、また、名証上場企業などを見ていると、売上が200億円を越してくると、いろいろな意味で業界、地域でもそれなりの地位になってくるような気がします。当社グループも上場した時は、20億円程度の売上でしたが、現在は100億円が見えるところまで来て、次は200億円を目指していこうと思いますが、今までの延長線上には、200億円はないと思います。それは、時代が少子高齢化となり、現在やっている専門工事分野の業界規模は縮小に転じており、当社はずでにそうした分野では、それなりのシェアがあり、また、良い得意先にも恵まれて良い条件で受注できており、さらに売上を拡大するには、条件的には効率の落ちる受注を行っていくしかないため、売上は延

ばすことができても利益を減らす方向に活動していることになりかねません。さらに、飛躍していくためには、今までも取り組んでいます。幅を広げて元請けとして、提案力、デザイン力なども磨き、工事を請け負うだけでなく、どのように作るか、また何を作るかといったことも提案していけるようになっていかないとなりません。仕事の内容も変わってきますが、それに伴い仕事のやり方も変化が必要です。当然、大型で複合的、複雑な仕事が増えてくるわけですから、今まで以上に組織力が必要になります。専門工事では、個人で受注から施工管理を行っていましたが、今後は規模により、営業、バックヤードで設計、デザインをする人、施工技能者(協力業者)、施工管理者といった高い専門性を生かした分業体制が求められ、外部の委託先と協業することもあるでしょう。すでに、大型工事、新築工事では、そのようになっていきます。また、法人、エンドユーザーと組織的に分かれています。これも施工管理を行ったり、設計、提案を行ったりという分野は、共通でもいいはず。大型の工事では、地域ごとに分かれている組織ではなく、ゼネコンが現場事務所を作るように、地域を越えて現場管理を行ってもいいかもしれません。営業的にも、東京から大阪まで、共通に行ってもいい先があるように思います。そうした、仕事のやり方も受注規模、内容に応じて、適切なやり方があるはず。今の当社の基本的なシステムは、やはり小工事を主体として、それに適した方法であり、大規模工事には不向きなところがあり、そこは柔軟に対応していきたいです。独立採算制のいいところは、沢山ありますが、足枷になってしまっただけではいけません。これも、個人や組織の部分最適にとらわれず、全体を大きく見る視野の大きさ、他部門への協力性があれば、解決する方向に向かっていくと思います。また、産業廃棄物の処理も部門を越えて、協力して行えるシステムを考えていく時期に来ていると思います。いずれにせよ、今までの延長線上に、発展する明るい未来はないと思います。一方、我々は、現実の今からスタートしないといけなく、また事実です。人に変化を求めるより自分が変わる、変えていくことを考えて、とにかく少しずつでも変化を続けて、それが抜本的な大きな変化へと向かい、延長線上ではないところにいく方法のように思います。

施工事例紹介

- 施工場所 名古屋市内
- 工事名 外装フル改修工事
- 建物の構造 RC造3階建
- 工事内容 防水(屋上・ベランダ・通路等)、外壁補修(注入等)・塗装、シール



足場仮設



屋上防水



タイル穿孔

■ 担 当 リニューアル工事部 村田 惇

築 30 年以上の賃貸マンションの外装フル改修工事をご紹介します。一度外壁等塗装工事は施工しておりますが、今回は外壁タイル等の剥落や屋上等からの漏水を懸念されていたため、建物保全と美観改善を重点に外装全体を改修工事しました。着工前に工期中の道路占用許可を取り、足場組後に外壁調査・診断を行いました。外壁タイル面で浮き等が見られたためアンカーピン注入工事で固定し、エフロの除去工事も併せて行いました。また、塗装・防水工事も超高耐候材料を使用して施工しました。これで長期に渡る建物保全と美観維持になりますので、オーナー様も喜んでおられました。

ちょっと一言

「音楽鑑賞でリフレッシュ」



設備事業部 東海統括課
杉本 佑貴

皆様お疲れ様です。設備事業部東海統括課の杉本です。気付けばもう 12 月、一年はあっという間ですね。新入、若手メンバーも着々と成長して貴重な戦力となってきていると思います。追いかけても追いかけても追いつけないような先輩でいたいので、私も負けなよう日々精進していきたいと思っております。

そんな若手メンバー達と一緒にいる時、ふとラジオから自分の青春時代に聴いていた曲が流れる時があります。懐かしさでテンションも上がり、思わず「この曲知ってる?」と聞くと、だいたい若手メンバーには「知らないです」と言われてしまい、ジェネレーションギャップを感じます。年代や環境など十人十色で、まわりの人達の青春ソングは何だろう?と考えると面白いです。皆様も青春時代を様々な音楽と共に過ごしてこられたと思います。そんな音楽を耳にするとリフレッシュや癒しの効果を得ることができますね。

私が 10 代後半の頃よく聴いたのが「NOFX」「RANCID」といったいわゆるパンクロックで、イベントなどに行ってはモッシュしたりしていました。(今は絶対に無理です、)自身でも趣味の範囲ですが、バンドを組んで自分達で曲を作ったりしてライブやイベントをしたり、、こんなことを書いていたらなんだかまたバンドをやりたいなってきました。もし「一緒にバンド演ろうよ!」という方がいらっしゃいましたら、ぜひ気軽に声をかけて下さいね。皆様もたまにはそれぞれの青春ソングを聴いて当時を懐かしみ、日々の疲れをリフレッシュしてみたいかでしょうか?

今年も残り僅かとなり何かと忙しい時期ですが、休む時はしっかりとリフレッシュして健康を保ち、良い年を迎えられるよう過ごしていきましょう!

★Happy News★

資格取得おめでとうございます

★総務部 岩井さん

建設業経理士2級

★住宅メンテナンス事業部 名古屋営業所 南谷さん

福祉住環境コーディネーター2級

